

令和6年度スローガン **待っている 家族の笑顔を 忘れずに**

主唱 国土交通省、水産庁
協賛 船員災害防止協会、地方船員労働安全衛生協議会
協力 関係行政機関、関係地方自治体、船主団体、労働組合 等

活動期間
令和6年9月1日～9月30日

趣旨

・安全衛生に対する意識の高揚、船舶所有者・船員による自主的な安全衛生活動の促進等により、船員災害の防止を図ることを目的とし、**毎年9月を「船員労働安全衛生月間」**として、全国一斉・集中的に船員の死傷災害・疾病防止活動を展開している。昭和32年度から始まり、今年度で68回目。

重点事項

- | | |
|---------------------------|--------------------------|
| (1) 作業時を中心とした死傷災害防止対策 | (7) その他の健康管理上の取組 |
| (2) 海中転落・海難による死亡災害防止対策 | (8) ハラスメントの防止とメンタルヘルスの確保 |
| (3) 漁船における死傷災害対策 | (9) ITを活用した健康管理等の推進 |
| (4) 船舶の設備等ハード面での安全対策の推進 | (10) 年齢構成を踏まえた死傷災害及び疾病対策 |
| (5) 船員の健康確保対策 | (11) その他の安全衛生対策 |
| (6) 新型コロナウイルス感染症等の感染症予防対策 | |

主な活動内容

①安全衛生に関する訪船指導 ②船員災害防止大会 ③講演会・講習会等 ④無料健康相談

国土交通省では、船員労働安全衛生月間に、船員災害防止・労働環境向上に優れた取組を「**船員安全・労働環境取組大賞（トリプルエス大賞）**」として選考し、表彰します（受賞者・海事局長による表彰状授与式については後日発表）。